

CIR (国際交流員) マリコの

Global Café



マリコ・ナイト
2016年11月 No.3



京田辺市にゆかりのある外国人 との新たな出会い



*スペイン語：
「こんにちは！元気
ですか？」

皆さん、*¡Hola! ¿Cómo estás? (オラ！コモ・エスタス?)

京田辺市民と京田辺市にゆかりのある外国人との交流を図るため、京田辺国際交流協会は10月に「ウェルカム・パーティ」を開催しました。協会の皆さんが腕によりをかけたスペイン料理、パエリア (paella: 鶏肉や魚貝類、野菜と米を炊き込んだ料理) とトルティーヤ (tortilla: ジャガイモが入ったオムレツ料理) 等を食べながら、それぞれの出身国や京田辺での生活について話に花を咲かせていました。



その後、茶道の先生でもある協会の方がお茶を振る舞い、皆さんは和菓子とともに抹茶を味わい、その後、外国人はお茶を点てました。最初はうまく点てることができませんでしたが、「m」を書くようにかき混ぜるというコツを教わると、香り高い抹茶が出来上がりました。

会員の皆さんの温かい歓迎に日本の「おもてなし」の心に触れ、新しい出会いがたくさんあった一日でした。

「Pannage」とは？



秋になると、イギリスハンプシャー州の国立公園、ニューフォレストでは多くの豚が歩き回っている様子を見かけるのは珍しくありません。

この季節に落ちてくるドングリはニューフォレストに住む野生馬にとって有毒であるため、年に一回農家は豚を森に放ち、豚はドングリを食べます。これは「Pannage (パナーージュ)」と言い、9月中旬から11月上旬まで行われます。

ドングリがなくなったら豚は元の農場に戻されます。

10月の活動 保育のつどい



4人のALT (外国語指導助手) と一緒に田辺中央体育館で行われた「保育のつどい」にブースを出展しました。アメリカの絵本作家、エリック・カールの『はらぺこあおむし』をテーマとして、子どもたちへの絵本の読み聞かせや塗り絵等を行いました。

子どもたちは私たちと一緒に色鉛筆の色「red, blue, green (赤、青、緑)」などの英単語を学びながら、カワイイ「caterpillar (青虫)」と「butterfly (チョウチョ)」の塗り絵や作品を作っていました。

楽しそうに塗り絵と作品を作っていた皆さんの様子に私たちはたくさんの方の元気をいただきました。来てくれてありがとうございます！



(次の活動について)

今月、同志社大学のクローバー祭で「アトリエSIED～世界の雑貨を作ろう～」というイベントに、講師として参加させていただきました。詳しくは次号でお知らせします！